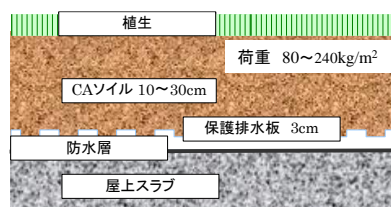


石炭灰リサイクルによる緑化技術

石炭灰(CA:クリンカーアッシュ)などの産業副産物を主原料とし植物生育に有効なミネラル類を多く含む人工緑化土壌「CAソイル」及び「CAサンド」を基本技術とした緑化工法です。健全で良質な緑化を、早期に、かつ石炭灰の有効利用と施工方法の合理化により低コストで実現します。

屋上緑化システム

- 優れた保水力 CAソイルは体積の約21%の水分を保持でき、乾燥の激しい屋上緑化に極めて有効です。
- 優れた断熱性 CAソイルと保護排水板には優れた断熱性能があり、冷暖房負荷の低減します。
- 優れた軽量性 湿潤状態のCAソイルの比重は自然土壌の約1/2の0.8t/m³程度と軽量です。
- アメニティーと有効利用 多くの他工法と違い、芝生地とした場合に歩行が可能であり、憩いの場を提供できます。
- 施工の簡易化 防水層の上に直接施工でき、屋上の断熱材と押さえコンクリートを省略できます。



本技術は㈱鴻池組、飛鳥建設㈱、三井住友建設㈱の共同開発成果です。

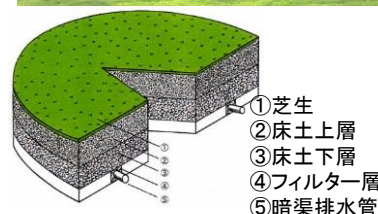
のり面緑化工法

- 優れた緑化基盤 CAソイルは植物が有効に利用できる水分を多量に保持でき、乾燥の激しいのり面緑化に極めて有効です。
- 優れた施工性 CAソイルは石炭灰の砂状粒子と植物性繊維の配合バランスが良いためスムーズな吹き付け作業ができ、はね返りがほとんど発生しません。
- 優れた耐侵食性 CAソイルで施工した緑化基盤は早期に緑化すること、適度な透水性を有し余分な雨水を排出すること等から、高い浸食抵抗性を示します。
- 樹林化に最適 木本類の生育が従来工法と比較して優れているため、樹林化工法として最適です。



グラウンド緑化工法

- 優れた保水力 CAサンドは多孔質であるため保水性が高く、水撒きの回数が少なくて済みます。
- 適切な通気・通水性 CAサンドの粒度は砂に相当するため通気性や通水性が良く、絶好のターフコンディションを提供します。
- 省農薬・少肥料 CAサンドは焼成品であり雑草の生育に有害な菌を含まないため、農薬散布を軽減できます。また粒子内間隙に養分を蓄えるため、砂などに比べ施肥量が少なくて済みます。
- 最適なプレイングクオリティー CAサンドにより生育した芝生の根系は健康であり、スパイクによる擦り切れ抵抗が大きくターフを傷めません。また多孔質体であるためクッション性が良く、快適なスポーツコンディションを約束します。



本技術は㈱鴻池組、三祐㈱、技研興業㈱の共同開発成果です。

2021
150

おかげさまで、私たち鴻池組は
2021年で創業150周年

まじめに、まっすぐ
KONOIKE

㈱鴻池組 環境エンジニアリング本部

東京 TEL 03-5201-7920

大阪 TEL 06-6245-6589

<https://www.konoike.co.jp/request/index.php>